

平成23年度自治振興推進大会
(平成23年11月5日)
長崎市民会館文化ホール



長崎鋼業所第23期定期大会
(平成23年12月2日)
長崎鋼業所食堂



長崎アカデミー男声合唱団
創立40周年記念演奏会
(平成23年11月20日)
長崎ブリックホール



第14回福田ロードレース大会
(平成23年12月4日)
長崎サンセットマリナ



防災対策特別委員会報告(要旨) 12月12日

総括質疑の主な内容

【質問】 水道施設に係る耐震化の取り組みは？

【回答】 震度6強程度で既設管路2,370kmのうち161kmが耐震済みであるが、全ての管を布設替えするためには膨大な経費(20km取替えて約10億円)と時間を要する。菅の布設年数等を考慮しながら計画的に更新を進める。

【質問】 橋梁の長寿命化計画等の橋の耐震性(震度6強程度)は？

【回答】 市が管理する900橋は老朽化が進んでおり、平成25年度までには800橋の長寿命化計画を策定する。耐震性は策定していないが、県が管理している主要道路の241橋については平成24年度までに耐震化対策を実施する。

【要望】 防災関連マップの作成、自主防災組織の結成率向上に向けた施策、防災行政無線の聞こえない地域の解消、避難勧告等の適時適切な伝達と誘導など



2012年(平成24年)の干支の置物「龍(辰)」



この干支の置物「龍(辰)」は、雲仙市小浜町の「よろこびの里」の皆さんが製作された、「おくんち」の龍踊りをイメージした作品です。干支の龍(辰)の特徴は「正義感と信用」、縁起話は伝説の生き物・龍はめでたいことが起こる前兆と言われ、古来中国では権力者の象徴として扱われたそうです。今年こそ、政治・経済など明るい兆しとなるよう願うものです。

ご家族お揃いで健やかなお正月をお迎えの事とお慶び申し上げます

昨年は、議会活動・地域活動などに対してご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。特に、統一地方選挙では、定数削減・2期目のシンクスの厳しい状況を打ち破り、皆様の献身的な活動で「井上重久V2」を勝ち取る事が出来ました。大変お世話になり、改めてお礼申し上げます。また、議会では、防災対策特別委員会の委員長として地域防災計画の見直し、通常の高潮対策・低地の避難所対策、地震・津波対策に関する検討状況、防災マップ等調査活動を行なっています。

長崎市近郊の地域経済の活性化を目指して!

長崎市近郊の地域経済は、公共工事の減少や厳しい雇用環境に加え、円高や人口減、少子高齢化など問題を抱え、先行き不透明な状況が続き、依然として厳しい状況にあります。長崎市は、「第二次経済成長戦略」の重点施策として「船」、「食」、「観(光)」の経済成長の方向性を示しており、産学官一体で経済浮揚を目指す「長崎サミット」との具体的連携が重要となり、「外貨」の獲得をいかに迅速に、効果的に実現しなければなりません。明るい話題は、三菱重工長崎造船所の12万5千トンの大型客船2隻の正式受注や上海航路の就航、九州新幹線長崎ルートの実現など観光振興などの観点から地域活性化に繋ぐ必要があります。

みんなでつくる元気な長崎!

元気な長崎をつくるためには、基幹製造業、観光、水産、教育(大学)の関係団体や市民団体、市民皆様の共通認識を持ちながら、情報発信・情報把握に努める必要があります。私も議会のなかで元気な長崎づくりに地域の声を反映して行きます。皆様方には、今後とも大変お世話になります。本年も変わらませぬご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、「ご健康とご多幸を」を祈念申し上げます。

長崎市議会議員 井上 重久

編集後記

▼新年明けましておめでとうございませう。昨年の世相を表す漢字は、「絆」に決まりました。東日本大震災などの大規模災害で、家族や仲間との絆の大切さを知ったことなどが理由に挙げられた。震災から10カ月、第3次補正予算と復興財源確保法などが成立、本格的な復興に向けた態勢が整った。被災市町村の街づくりの復興計画・地域での雇用確保、がれき処理、事業の設計や発注など膨大な作業が必要となり、専門職員が不足する見通しがでている。国や自治体職員、民間などからの派遣で一日も早い復興を願うものです。▼2012年(平成24年)は、イギリスでは64年ぶりとなる夏季オリンピック(7月27日～8月12日)がロンドンで史上初の3回目、第30回の記念すべき大会が開催される。2014年(平成26年)には、長崎がんばらんば国体(10月12日～22日)が決定し、「長崎らしい魅力あふれる大会」の実現を目指し各種準備、競技場の改修など本格化する。諫早出身の内村選手(体操)に「県勢初の金メダル」の期待がかかる。希望の持てる、元気な一年でありたいものです。本年もご健康で幸多き年でありますように祈念致します。



ご相談はお気軽に!
長崎市議会議員 井上重久
自宅 長崎市大浜町408 865-3553
生活相談室 長崎市水の浦町1-1 861-1985
http://inoueshigehisa.net/

活力あふれる 住みよい長崎!

長崎市議会議員

井上重久 No.23 だより

平成24年1月 発行責任者 井上 重久 編集責任者 大當飛雄馬 長崎市水の浦町1-1 TEL095-861-6032



迎春

2012年1月



小ヶ倉柳ふ頭から 平成23年12月9日撮影

補正総額約10億円(一般会計5億9千万円含む)、68議案を可決・同意!



平成23年長崎市議会11月定例会は、11月25日(金)開会し12月14日(水)までの20日間の日程で開催されました。今議会の補正予算は、一般会計予算5億9千万円、特別会計予算2億6千万円、公営企業会計予算1億4千万円など総額約10億円が可決され、小江町の市有地(山林)を民間に売却する土地の処分の議案は否決されました。

また、議員提案の「県立図書館の長崎市での存続を強く求める決議」「再生可能エネルギーの開発と放射線の恐怖に脅かされることのない社会の実現に関する意見書」「鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書」「長崎市議会委員会条例の一部を改正する条例」を可決しました。

主な補正予算の内容

一般会計

- 職員給与費 5億9,040万6千円
- ▲4億0,556万1千円
- 人事院勧告に準じた給料等の改定分及び中途退職等により生じた不用額の調整分。
- 財政調整基金 7億5,352万4千円
- 一般会計及び観光施設事業特別会計の平成22年度決算剰余金の一部を積み立てる。
- 子ども基金 5億3,000万円

子ども基金への寄附金及び寄附と同額をマッチング方式

「子どもたちのために役立てて」

長崎市は18日、8月中旬に匿名の個人から同市の「子ども基金」に2億6500万円の寄附があったことを明らかにした。同市は「個人レベルの寄附では過去最高額ではないか」としている。名前や住所、年齢、性別など個人情報は一切明かさないと事前に同市によると、子育て支援課に「子ども基金」に寄附し

匿名の個人から
2億6500万円寄附

市基金

過去最高額か 市長「思い大切に」

いと述べただけで、寄付金の使い道などについては特に指定しなかったという。

同基金は2008年4月、2億円で設置。毎年数百万円の寄附が寄せられ、各種子育て支援事業などに活用されている。現在の基金残高は今回の寄附を含め6億9千万円。田上富久市長は同日の定例会見で「寄附していただいた方の思いを大切に、子どもたちのために役立てたい」と語った。(向井真樹)

- により積み立てる。
- 寄附額 2億6,500万円 + マッチング分 2億6,500万円
- 観光施設整備基金 1,471万4千円
- 観光施設事業特別会計の平成22年度決算剰余金の一部を積み立てる。
- 心身障害者福祉医療費 1億9,716万5千円
- 心身障害者福祉医療費において、支給件数及び支給額が見込みを上回ったことに伴い増額する。
- 乳幼児医療対策費 5,425万8千円
- 乳幼児医療対策費において、支給件数及び支給額が見込みを上回ったことに伴い増額する。

- を上回ったことに伴い増額する。
- ひとり親家庭、寡婦医療対策費 2,264万6千円
- ひとり親家庭、寡婦医療対策費において、支給件数及び支給額が見込みを上回ったことに伴い増額する。
- 新西工場建設環境影響評価費 323万5千円
- 新西工場建設事業の一環として実施している環境影響評価において、地元住民や県知事の意見等を勘案し、周辺臭気の調査項目や回数、予測項目を追加する必要があることから増額する。
- ※債務負担行為102万7千円(期間H24)

【一般会計債務負担行為】

- ダイヤランド・小ヶ倉ふれあいセンター指定管理委託 (他14箇所) 4億1,185万円
- 指定管理者制度に伴う管理委託 平成24年度～平成28年度 4億1,185万円



ダイヤランド・小ヶ倉ふれあいセンター

- ◆外海ふるさと交流センター指定管理委託 5,700万円
- 指定管理者制度による管理委託 平成24年度～平成28年度
- ◆文書配送委託 2,240万円
- 各出先機関等への文書配送業務を民間委託する。
- ◆野母崎地区小中学校統合事業 1,080万円
- 野母崎地区小中学校統合事業

野母崎地区小中学校統合事業

※1債務負担行為とは…議会の議決により、予算の内容の一部として契約等で発生する将来の一定期間、一定限度の支出負担枠を設定すること。



長崎いこいの里 あぐりの丘エリア

- ◆あぐりの丘施設整備事業 7,000万円
- あぐりの丘地域の憩の広場に、子どもたちが水と遊べる噴水やせせらぎ水路等を備えた親水広場を整備する。
- ◆植木センター指定管理委託 2,850万円
- 指定管理者制度による管理委託 平成24年度
- ◆植木センター指定管理委託 2,850万円
- 指定管理者制度による管理委託 平成24年度
- ◆あぐりの丘施設整備事業 7,000万円
- あぐりの丘地域の憩の広場に、子どもたちが水と遊べる噴水やせせらぎ水路等を備えた親水広場を整備する。

建設水道委員会報告(要旨) 12月6日～8日

◆【単独】過疎対策事業費 4,900万円

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」に係る外海地区の重要な文化的景観において、当該路線周辺が重要な場所であり、改めて修景計画等について関係機関と協議する必要があること、工事に着手できないため減額する。

対象 出津線



市道岩瀬道町東立神町1号線(L=198m、W=4m)は、現在50mの工事が進んでいるが今回110m延長される。完成予定は、平成24年10月頃の予定。(写真は岩瀬道町側)

◆長崎市道路占用料条例の一部を改正する条例

1. 国道の占用料との均衡等を勘案し、市道の占用料の区分等を見直すとともに、市道の占用料の額を改定したい。
2. 市道の占用料の額を算出する基礎となる占用物件の面積の取扱方法を見直したい。
3. 関係条文の整理をする必要がある。

◆長崎市景観条例の一部を改正する条例

地域の特性を活かした景観の形成を推進するため、大野地区、出津・牧野地区及び深堀地区を景観形成重点地区に加える。



江戸時代、深堀地区は、佐賀藩鍋島の城下町として屋敷の重厚な練壁が当時の様子を残しています。深堀の歴史と景観の保全が必要となる、深堀武家屋敷跡地。



平成26年世界遺産登録に向け、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の手續き・推薦書作成等の準備が進められている。外海地区景観形成重点地区の出津教会。

◆長崎市地区計画の区域内における建築物に係る制限に関する条例の一部を改正する条例

長崎駅周辺地区計画において地区整備計画が定められた区域内の良好な都市環境を確保するため、当該区域内における建築物の用途、敷地面積等の制限を定めたい。